

	ウチエのシャワー車椅子 <b>楽チル</b>
	ウチエのシャワー車椅子 <b>楽チルSAL</b>
	ウチエのシャワー車椅子 <b>楽チル4輪自在SAL</b>

## ご使用のしおり

### 楽チル

- 品番：RT-001 (O型シート)  
RT-002 (O型シート/ヘッドレストD付き)  
RT-003 (穴無しシート)  
RT-004 (穴無しシート/ヘッドレストD付き)  
RT-005 (U型シート)  
RT-006 (U型シート/ヘッドレストD付き)

### 楽チルSAL

- 品番：RT-001SAL (O型シート)  
RT-002SAL (O型シート/ヘッドレストD付き)  
RT-003SAL (穴無しシート)  
RT-004SAL (穴無しシート/ヘッドレストD付き)  
RT-005SAL (U型シート)  
RT-006SAL (U型シート/ヘッドレストD付き)

### 楽チル4輪自在SAL

- 品番：RT010SAL (O型シート)  
RT007SAL (O型シート/ヘッドレストD付き)  
RT011SAL (穴無しシート)  
RT008SAL (穴無しシート/ヘッドレストD付き)  
RT012SAL (U型シート)  
RT009SAL (U型シート/ヘッドレストD付き)

**最大使用者体重  
100kg 以下**

このたびは、弊社の『楽チル』『楽チルSAL』『楽チル4輪自在SAL』をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
させていただきます。

・ご使用になる前には、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

・本書は必ず保管しておいてください。

・本品を他のお客様へお譲りになるときは、必ず本書も合わせてお渡してください。

・お買い上げのシャワー車椅子は改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。

# 各部名称

## 楽チル



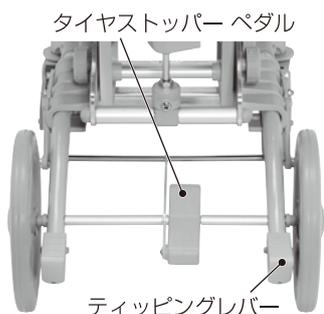
## 楽チル SAL



## 楽チル 4輪自在SAL



## 楽チル・楽チルSAL



## 楽チル 4輪自在SAL



## ヘッドレストD付き



アルミ取付板 穴無しシート

穴無しシート (シート+取付板)

### 付属品

- ・ご使用のしおり(本書)
- ・+ドライバー(#3)
- ・スパナ(10×12mm) (ワイヤー張り調整用)

※別売品でシートベルト(フリータイプ)がございます。

## 仕様

材質	・本体/アルミニウム合金、アルミダイカスト成型品、ステンレス、合成樹脂成型品 ・背シート/ナイロンメッシュ ・座シート/EVA ・クッション(ハンドル、アームレスト、前方グリップ)/合成ゴム、PVC ・脚ベルト/ナイロン ・ヘッドレスト/PE ・シングルキャスター/天然ゴム ・ダブルキャスター/TPR ・車輪/PU(発泡) ・チルトレバー/アルミニウム合金 ・ワイヤー/ステンレス
重量	約14.5 kg(ヘッドレストD付き:約15.5 kg)、SAL:約15 kg(ヘッドレストD付き:約16 kg)、4輪自在:約14 kg(ヘッドレストD付き:約15 kg)
車輪	キャスター / 5 インチ 車輪 / 10 インチ

## サイズ

単位: cm

	楽チル	楽チルSAL	楽チル4輪自在SAL
幅	47.5	50	50.5
奥行	98.5(112.5)【106(131.5)】		95(113)【105(124)】
奥行(フットレストなし)	67.5(78.5)【74(96.5)】		62(77)【72(97.5)】
高さ	92.5~98.5(83~89) 【130~136(120.5~126.5)】		93.5~99.5(83~89) 【123~129(112.5~118.5)】
座幅(肘~肘)	40	40	40
座奥行	40	40	40
肘から前座	23	25	24
前座高	O型 45.5~51.5 穴無し 44.5~50.5 U型 44~50	O型 45.5~51.5 穴無し 44.5~50.5 U型 44~50	O型 46~52 穴無し 45~51 U型 44.5~50.5
後座高	45		
前座から足台	44.5/47/49.5		
チルト角度	約6~22°		

※ ( )は最大チルト時、【 】はヘッドレストD付き時 (ヘッドレスト最低高さ)

## ご使用にあたって

- ・室内専用です。屋外では使用しないでください。
- ・シャワー浴用に設計されています。浴槽に沈めての使用(中間浴)はしないでください。腐食による破損、けがの原因となります。
- ・硫黄系の入浴剤や、温泉をかけての使用はしないでください。温泉の泉質によっては、塗装がはがれたり、樹脂の劣化や金属部の腐食が発生し、破損、けがの原因となります。
- ・入浴剤入りのお湯をかけると、車輪の回転などの動きが悪くなる可能性があります。
- ・強い衝撃を与えると、塗装がはがれますのでご注意ください。
- ・お肌の敏感な方は、背シートの上にタオルなどを敷いてご使用ください。
- ・使用前に点検を実施し、異常がないか確認してください。異常がある場合は使用を中止し、お買い求めの販売店までご連絡ください。

## アームレストの取り扱い方

### 楽チル

・アームレストは左右ともはね上げ式となっております。

1. 肘ロックの上部を押してロックを解除し(写真①)、アームレストをはね上げます。(写真②)
- ・アームレストを降ろすと肘ロックが肘掛け受けにはまり、ロックされます。



肘ロック 肘掛け受け 写真①



写真②

### ⚠️ 注意

- ※肘ロックの上部を強く押し過ぎないでください。破損するおそれがあります。
- ※使用時には必ず「肘ロック」をロックしてください。ロックがされていないとアームレストが外れ、転倒、けがをするおそれがあります。
- ※使用者を乗せたまま、アームレストを持って移動しないでください。「肘ロック」が破損し、転倒、けがをするおそれがあります。
- ※アームレストをはね上げ・ロックする時は、指や体をはさまれないようにしてください。
- ※はね上げたアームレストは後方へ回転しますので、よいかからないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- ※ロックしたアームレストの先端を内側から強く押さないでください。「肘ロック」が肘掛け受けから外れ、破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- ※肘掛けに腰掛けしないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。

### 楽チル SAL

### 楽チル4輪自在SAL

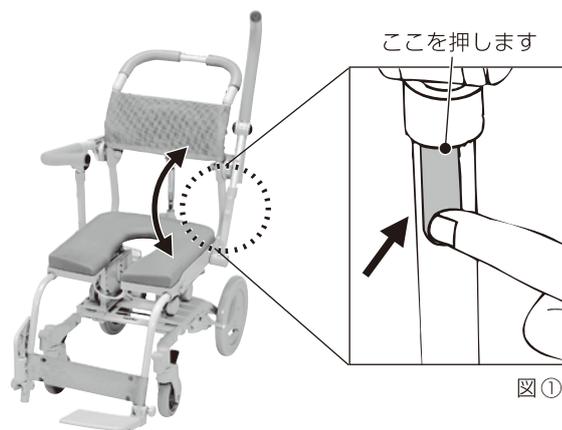
・アームレストは左右ともはね上げ式となっております。

1. 支柱パイプにあるロック解除ボタン(図①)を押してロックを解除し、アームレストをはね上げます。
2. はね上げたアームレストを下ろす際は、ロックが掛かるまでしっかり下ろしてください。

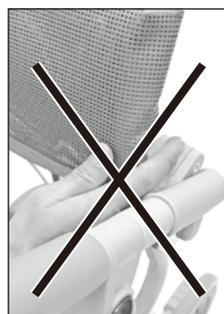
※アームレストを上から押すだけでロックは掛かります。

### ⚠️ 注意

- ※乗車中は、必ず前方グリップを外側に開いてからはね上げ、下ろす操作をしてください。前方グリップを閉じたままはね上げ、下ろす操作をすると使用者に前方グリップが当たります。
- ※アームレストをはね上げ、下ろす際に可動するアームレストと本体のすきま(図②)、支柱パイプとアームレスト取付部品とのすきま(図③)可動する支柱パイプ(図④)などで手や指をはさまないように注意してください。
- ※はね上げたアームレストを他方向から押さないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- ※乗車中は、必ずアームレストを下ろして使用してください。
- ※使用者を乗せたまま、アームレストを持って移動しないでください。ロックが破損し、転倒、けがをするおそれがあります。
- ※アームレストに腰掛けしないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。



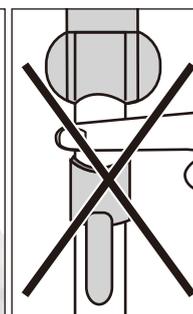
図①



図②



図③



図④

## 前方グリップの取り扱い方

楽チル SAL

楽チル4輪自在SAL

ご利用の際に握り、安心、安全です。

### ●前方グリップを開く場合

前方グリップを外側に回転させると開きます。(写真①)  
移乗時や体を洗う際にご使用ください。

### ●前方グリップを閉じる場合

前方グリップを内側に回転させると閉じます。(写真②)  
走行中や乗車中に握ってご使用ください。

## ⚠注意

※立ち座りの際は、次の事に注意してください。

・肘掛けを内側や外側に回転させるような使用はせず、肘掛けを垂直に押すように使用してください。不意に肘掛けが回転し、転倒、けがをするおそれがあります。

・前方グリップの片側だけに荷重を掛けたり、前方グリップを手すり代わりに

にして横方向に力をかけないでください。また、前方グリップに腰掛けしないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。

※使用者が前方グリップを支えにしての移動や立ち上がりはしないでください。転倒、けがをするおそれがあります。

※前方グリップを閉じたまま立ち上がらないでください。 ※乗車中は、前方グリップを閉じて使用してください。

※乗車中は、前方グリップを持った状態で前のめりにならないでください。バランスを崩し、転倒の原因となります。

※前方グリップを無理に引っ張ったり押さないでください。クッションが破損するおそれがあります。

※使用者を乗せたまま前方グリップを持って移動したり、前方グリップをハンドル代わりにして本体を操作しないでください。



## 背シートについて

背シートは面ファスナータイプになります。取り外して、お手入れすることが可能です。また、面ファスナーの接着面をずらすことによって、張り具合を調節 できますので、ご利用される方の身体状況に合わせてご使用いただけます。

※調節は3cm以内にしてください。面ファスナーの接着範囲が少なくなると、外れてケガをするおそれがあります。

ご使用時には面ファスナーをしっかり止めるようにしてください。

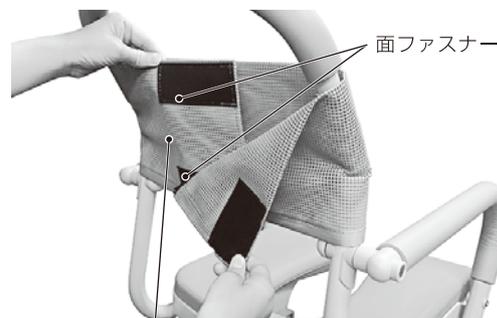
面ファスナーの全面をしっかり貼り付けず使用すると、外れてケガをするおそれがあります。

## ⚠注意

※必要以上に取り外さないでください。安全上、面ファスナーが強力なタイプとなっておりますので、劣化が早くなるおそれがあります。

※背シートは取り外す事ができますが、ご使用時には必ず背シートを取り付けた状態でご使用ください。背シートが無いと後ろに転倒する危険性がございます。

※後転防止ベルトは取り外せません。無理に取り外さないでください。



背シート内に後転防止ベルトが付いています。

## フットプレートのはね上げ

フットプレートは横にはね上げ、後方に回転させる事ができます。移乗の際にじゃまになりません。

## ⚠注意

※フットプレートを横にはね上げ、後方に回転させた状態で車体を動かさないでください。前輪部に当たり、部品が破損するおそれがあります。

※乗り降りされる際は、必ずフットプレートをはね上げてください。フットプレートの上ののって乗り降りをする、転倒、破損の原因となります。

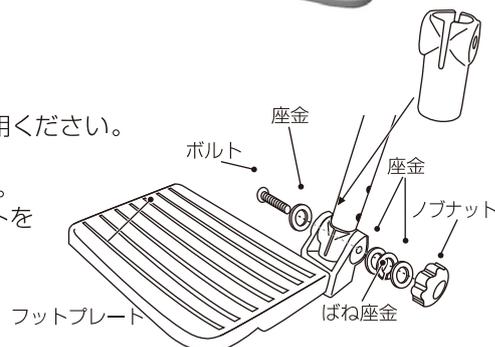


## フットプレートの高さ調節

フットプレートは3段階の高さ調節ができます。使用者の足の長さに合わせてご使用ください。

1. ノブナットをゆるめて外し、座金(計3枚)、ばね座金、ボルトを取り外してください。

2. 高さを調節し、ボルトに座金をつけて通し、座金、ばね座金、座金を入れ、ノブナットをしっかりと締めてください。

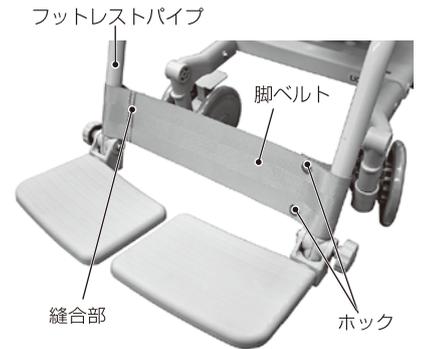


## 脚ベルトの取り扱い方

脚ベルトは取り外し可能です。

1. ホックを外し、縫合側はフットレストパイプを本体から取り外して、脚ベルトを抜いてください。
  2. 取り付ける際は、縫合側をフットレストパイプに通し、本体に取り付け、反対側のフットレストパイプに巻き、ホックを留めてください。
- ※脚ベルトの向きは左右どちらでも取り付け可能です。

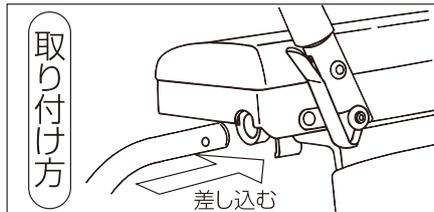
**注意** ※シャワーキャリーは、必ず脚ベルトを取り付けた状態でご使用ください。脚ベルトがないと、足が後方にずれて前輪と接触するなど、けがをすることがあります。



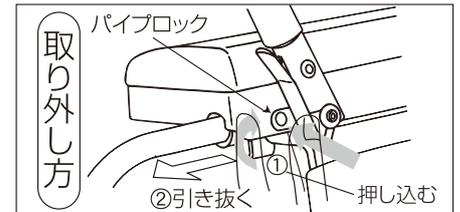
## フットレストパイプの取り扱い方

フットレストパイプは取り外し可能です。ご利用方法に合わせて着脱してください。

- ※フットレストパイプ着脱の際は、脚ベルトを取り外してください。
- ※フットレストパイプを取り付けた際は、引っ張ってもパイプが抜けないか確認をしてください。



フットレストパイプをカチッと音がするまで差し込んでください。パイプを少し回転させながら差し込む、もしくはプッシュボタンを押しながら差し込むと、入りやすくなります。



- ①パイプロックを内側と外側から指で挟んで押し込みます。
- ②押し込んだまま、フットレストパイプを引き抜きます。

## 前輪の浮かせ方

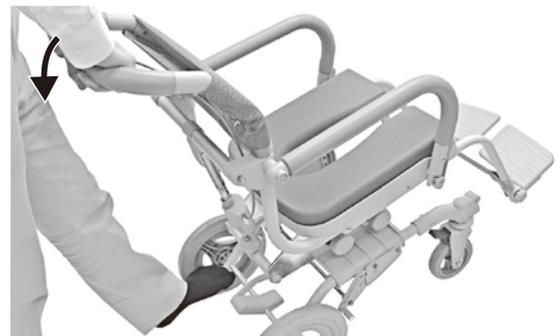
楽チル

楽チル SAL

前輪を浮かせる事で、段差が乗り越えやすくなります。

1. ティッピングレバーに足を当ててください。
2. ハンドルを手前に引き寄せると、前輪を浮かす事ができます。

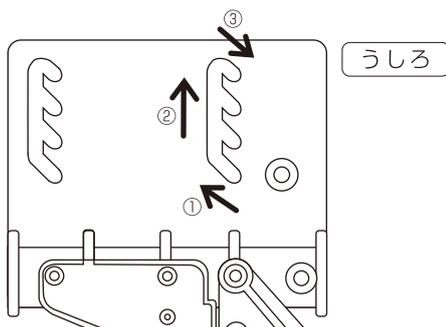
**注意** ※10cmを超える段差では使用しないでください。



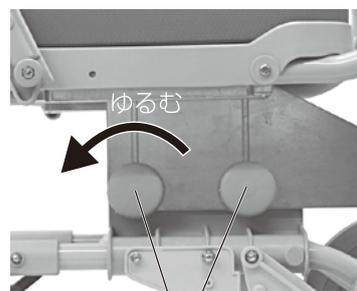
## 座面の高さ調節の仕方

座面の高さは、4段階(2cm刻み)の調節ができます。

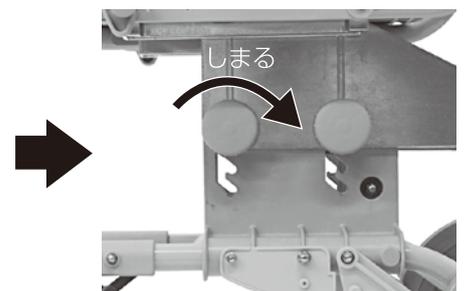
1. 4つのノブナットを取れない程度に十分にゆるめてください。(写真①)
2. 座面をスライドさせて高さを調節し(図①の①~③)、+ドライバー(#3)を使用し、4つのノブナットをしっかり締めてください。(写真②)



※本体上部を取り外した状態



ノブナット



写真②

- 注意**
- ※高さ調節後は、+ドライバー(#3)を使用し、必ずノブナットをしっかり締めてください。
  - ※高さ調節ねじは、4本とも同じ位置で締め、座面高さが同じになるようにしてください。
  - ※使用者が座面に座った状態での高さ調節はできません。
  - ※4つのノブナットを十分にゆるめてから、座面の高さを調節してください。ゆるみが足りないまま調節を行うと、溝が削れる場合があります。

## チルトの仕方

背と座面間の角度を変えずに、座面の角度を約6°～22°まで、無段階で調節できます。  
座面の角度を変えることで、前方への身体のスレを防ぎます。

- 1.前輪と後輪をロックしてください。
- 2.チルトレバーをハンドルと一緒に握って使用する位置まで倒し(もしくは起こし)、チルトレバーを離せばその位置で固定されます。



### ⚠️ 注意 ※チルト操作時は次のことに注意してください。

- ・使用者の状態に注意してください。
  - ・使用者は座面の奥までしっかり座ってください。
  - ・必ず前輪と後輪をロックしてください。
  - ・ハンドルから手を離さずにゆっくり操作してください。不意に座面が傾き、転倒するおそれがあります。特に座面を起こす際は、レバーを握った途端に座面角度が戻りますので、バランスを崩して転倒するおそれや、ハンドルなどで介助者の顔などを打ち、けがをすることがあります。
  - ・ワイヤーを握って操作しないでください。
- ※乗り降りする際は、座面の角度を完全に戻してください。  
※チルトした状態で前輪上げやスロープを走行しないでください。

## ガスシリンダーについて

・ガスシリンダーにより、チルト操作がラクに行えます。

### ⚠️ 注意

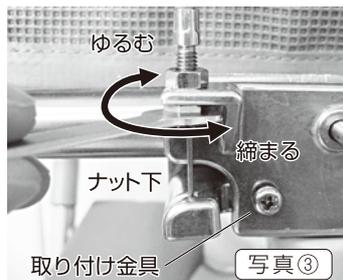
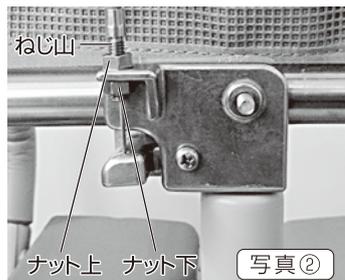
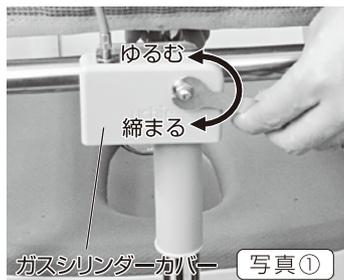
- ※3ヶ月に一度は座面を完全に倒す、起こす操作を最低3回は繰り返してください。
- 3ヶ月以上ガスシリンダーを動かさないと内部のシール材が劣化し、故障するおそれがあります。定期的にチルト操作を最後まで繰り返し、ガスシリンダーを動かしてください。
- ※絶対に分解しないでください。高圧ガスが封入されており、そのまま分解すると大変危険です。
- ※火の中に入れるなど加熱しないでください。高圧ガスの膨張により本体が破裂したり、オイルが噴き出すなど大変危険です。
- ※水中での使用やホコリの多い場所での使用はしないでください。故障の原因となります。
- ※衝撃を加えるなどして変形させないでください。故障の原因となります。
- ※ガスシリンダーを塗装しないでください。
- ※ロッド(伸縮部)にオイルやグリスなどを注油したり付着させないでください。故障の原因となります。
- ※ロッドにホコリや粘着テープなどの異物を付着させないでください。故障の原因となります。
- ※ロッドに傷をつけないでください。故障の原因となります。
- ※ロッドは伸縮する度に少量のオイルが残留しますが、故障ではありません。
- ※多量のオイル漏れやロッドの伸縮に異常がある場合はすぐに使用を中止し、お買い求めの販売店に点検、修理を依頼してください。
- ※ガスシリンダーは消耗品です。徐々にガスの圧力が低下します。不具合が発生した場合はすぐに使用を中止し、交換してください。
- ※廃棄する際はガスが抜けきっていること(ロッドを縮めて伸びてこない状態)を確認してから廃棄してください。



## ワイヤーの張り調整

・チルトが勝手に戻ったり、チルトレバーの反応が悪い時はワイヤーの張りが緩くなっています。ワイヤーの張りを締めてください。

- 1.ガスシリンダーカバーのキャップナットをスパナでゆるめ、カバーを外してください。(写真①)
- 2.付属品のスパナでナット下をゆるめ、ナット上を締めながらチルトワイヤーの張り具合を調整してください。(写真②③④)  
※ねじ山を長くしてください。(ねじ山が長い:ワイヤーが張っている) ねじ山が短い:ワイヤーが緩んでいる)  
※ワイヤーを張りすぎるとレバーの操作なしでチルトしたり戻ったりしますので注意してください。  
最後にナット下を締めてください。
- 3.チルト操作が正常に作動するか確認してください。誤操作する場合は正常に作動するまで手順2を繰り返してください。
- 4.調整後はガスシリンダーカバーを取り付けてください。



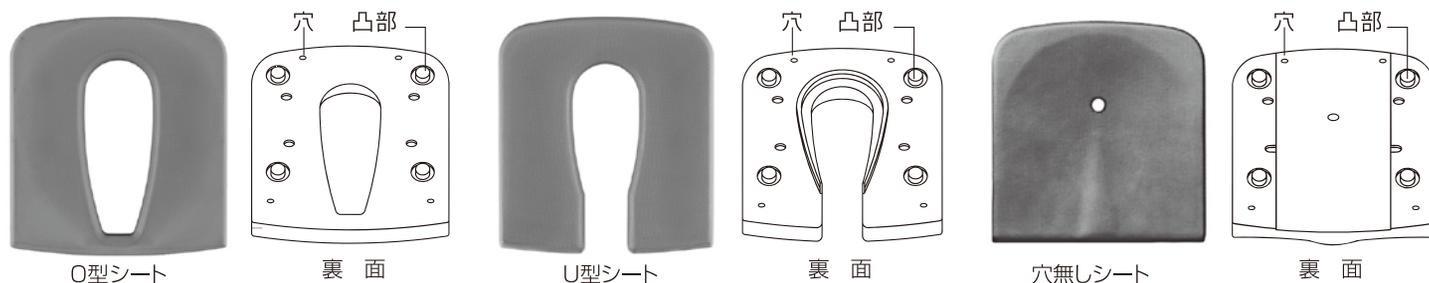
### ⚠️ 注意

- ※ワイヤーを張りすぎるとレバーの操作なしでチルトしたり戻ったりしますので注意してください。
- ※ワイヤーの張り調整は少しずつ行ってください。 ※取り付け金具の左下のプラスネジは取り外さないでください。故障の原因となります。
- ※ワイヤーの張り具合は、最適な状態で出荷されています。不具合が出た時のみ、調整を行ってください。

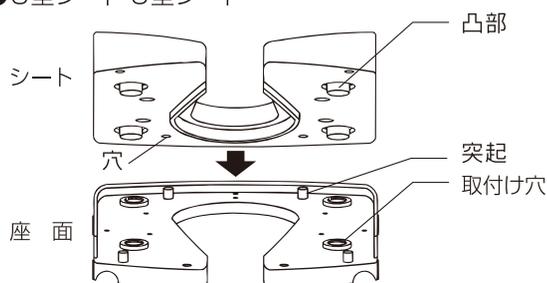
# 座シートの取扱い方

## 座シートの取り付け方

O型シート、穴無しシート、U型シートは交互に交換してご使用いただけます。



### ●O型シート・U型シート



シートを取り付ける際は、シート裏面の凸部と穴を座面の取付け穴と突起にそれぞれ合わせ、上からしっかり押し付けてください。

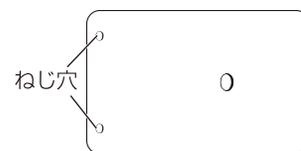
### ●穴無しシート

穴無しシートを取り付ける際は、最初にアルミ板を座受けにねじで固定します。

- 1.座面の裏側からシートを押し、取り外してください。
- 2.#3の+ドライバーを使用し、ねじを外して座面下の補強を取り外します。(写真①)  
取り外したナットは補強取付時に使用します。

※取り外したねじ(皿M6×16)は、穴無しシートからO型・U型シートに変更する際に使用しますので、紛失しないように本書と一緒に保管してください。

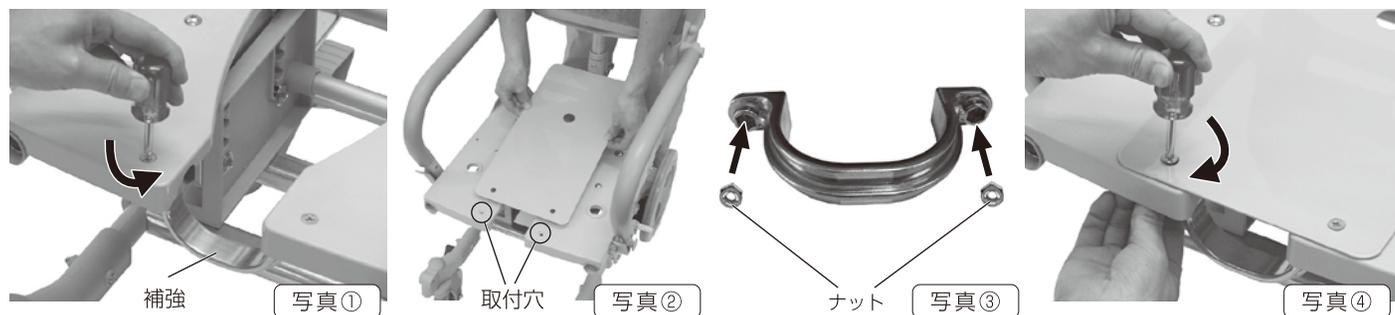
- 3.アルミ板のねじ穴と座受けの取付穴を合わせて、アルミ板を座受けにのせます。(写真②)
- 4.ナットを取り付けた補強を座面下に当て、ナットが落ちないように押さえながら、#3の+ドライバーで、取付ねじ(皿M6×20)を2ヶ所、締めてください。(写真③④)
- 5.穴無しシート裏面の凸部と穴を座面の取付け穴と突起にそれぞれ合わせ、上から押し付けてください。



・アルミ板



皿ねじ (M6×20) ×2



### ⚠注意

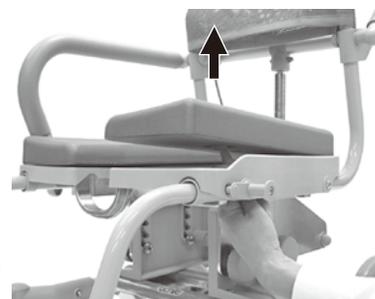
- ※アルミ板が座受けに固定されているか確認してください。
- ※凸部と突起がしっかりはまり、シートが固定されているか確認してから使用してください。転倒、けがをするおそれがあります。
- ※座面下の補強金具は、必ず取り付けてください。

## 座シートの取り外し方

座面の裏側からシートを押し、取り外してください。

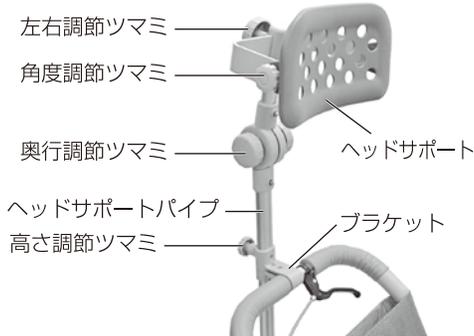
### ⚠注意

- ※シートは交換時のみ取り外してください。何度も外されると、裏面の凸部が破損するおそれがあります。
- ※シートを取り外す時は、必ず座面の裏側からシートを押し、取り外してください。
- ※シートを横から引っ張ったり、力を入れて抜かないでください。シートが裂ける場合があります。
- ※シートは消耗品です。汚れがひどい場合や破損した場合はお買い求めの上、交換してください。

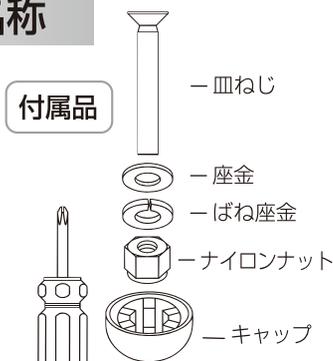


穴無しシートからO・U型シートに変更する場合は、アルミ板を取り外し、短いねじ(M6×16)を使用して必ず座面下の補強金具を取り付けてください。

## ヘッドレスト D / 各部名称



### 付属品



・ドライバー×1・ねじ一式×1

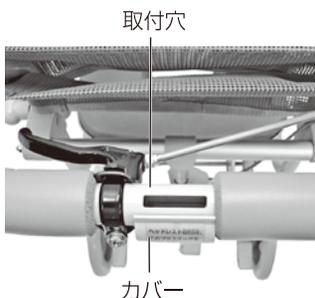
### 仕様

材質	ステンレス、アルミ、PVC
重量	約1.1kg
ヘッドサポートサイズ	幅26.5 x 奥行2.8 x 高さ15cm

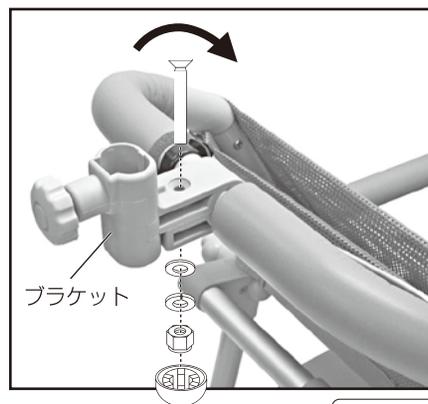
※楽チル本体とヘッドレストDを同時に購入される場合、ドライバーは楽チル本体に付属されています。

### ●取り付け方

1. ハンドル上部のカバーを取り外してください。(写真①)  
取り外したカバーは紛失しないように保管してください。
2. ブラケットの向きに注意して取付穴に合わせ、上からねじを差し込み、座金、ばね座金を通してください(写真②)。
3. 工具を使用してねじとナットを締め付け、ナットにキャップをかぶせてください。(写真②)
4. 高さ調節ツマミを引きながら、ブラケットにヘッドサポートパイプを差し込み、上下にスライドさせて使用する高さに調節してください。(下記参照) 調節後は固定孔に高さ調節ツマミがしっかり収まっているか確認してください。



写真①



写真②

### ●高さ調節の仕方

・2.5cm刻み10段階調節ができます。

1. 高さ調節ツマミを引きながら、ヘッドサポートパイプを上下にスライドさせて、使用する高さに調節してください。(写真①)
2. 調節後、高さ調節ツマミから手を離し、固定孔に高さ調節ツマミがしっかりと収まっているか確認してください。

### ●奥行調節の仕方

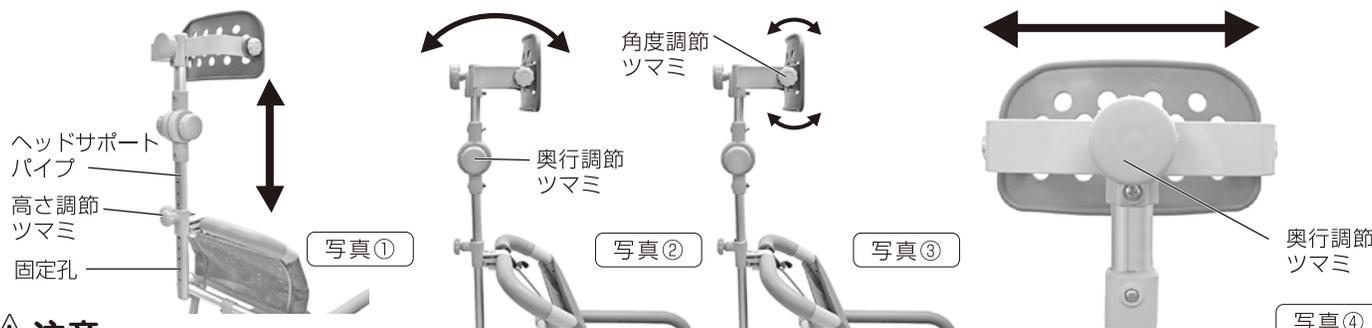
1. 奥行調節ツマミをゆるめ、ヘッドサポートの奥行を使用する位置に調節してください。(写真②)
2. 調節後、奥行調節ツマミをしっかりと締め、ヘッドサポートが固定されていることを確認してください。

### ●角度調節の仕方

1. 角度調節ツマミ(2ヶ所)をゆるめ、ヘッドサポートを使用する角度に調節してください。(写真③)
2. 調節後、角度調節ツマミをしっかりと締め、ヘッドサポートが固定されていることを確認してください。

### ●左右位置調節の仕方

1. 左右位置調節ツマミをゆるめ、ヘッドサポートを使用する位置に調節してください。(写真④)
2. 調節後、左右位置調節ツマミをしっかりと締め、ヘッドサポートが固定されていることを確認してください。



### ⚠注意

- ※ヘッドサポートパイプを差し込む時は指をはさまないように注意してください。
- ※奥行、角度、左右調節ツマミやねじがゆるんでいる状態で使用しないでください。
- ※高さ調節後は、かならず固定孔に調節ツマミが収まっているか確認してください。
- ※各調節後は、ヘッドサポートがしっかりと固定されているか確認してください。
- ※ヘッドサポートを持って車椅子を持ち上げたり、走行したりなどの無理な力を加えないでください。
- ※押手として使用しないでください。
- ※温泉水や硫黄系の入浴剤をかけての使用はしないでください。腐食による破損、けがをするおそれがあります。
- ※汚れた場合は、薄めた中性洗剤を含ませたやわらかいスポンジや布で拭き、その後やわらかい布などで乾拭きしてください。タワシやみがき粉、研磨剤等は使用しないでください。また、塩素系・酸性・アルカリ性洗剤、シンナー・ベンジン等は絶対に使用しないでください。劣化、破損、けがをするおそれがあります。
- ※熱湯をかけないでください。樹脂部品が劣化し、破損、けがの原因となります。
- ※ご使用後は、日陰の通気性の良い場所で乾かしてください。濡れたまま放置されますと、カビの原因となります。

## 車輪の固定、解除

5 インチシングルキャスター

### 5インチシングルキャスター

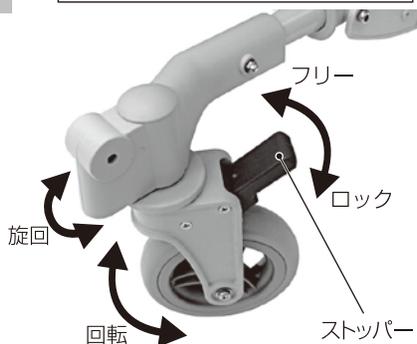
- ・ストッパーを踏むとロックがかかり、車輪の回転と旋回を同時に固定します。
- ・ストッパーを上げるとロックが解除(フリー)します。

### 5インチダブルキャスター

- ・ストッパーを踏むとロックがかかります。
- ・ストッパーを上げるとロックが解除(フリー)します。

### 10インチ車輪

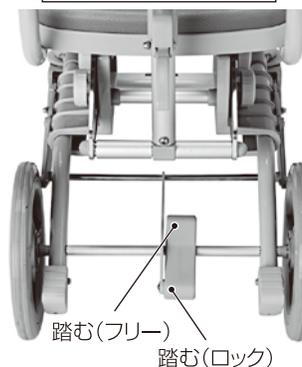
- ・ペダルの手前を踏むとロックがかかります。
- ・ペダルの奥を踏むとロックが解除(フリー)します。



5 インチダブルキャスター



10 インチ車輪



## ⚠ 注意

- ※ 移乗、停車、入浴、チルト操作時は必ず前輪と後輪をロックしてください。不意に本体が動き、転倒、けがをされるおそれがあります。
- ※ ロックしても本体に強い力が加わったり、車輪と床との相性で本体が動く場合がありますので注意してください。
- ※ ストッパーペダルを踏み抜くなど、ストッパーペダルにあまり強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。

## お手入れの方法

- ・ご使用後は、石けんやシャンプー、入浴剤などを洗い流してください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤に浸した布を絞って拭き、その後やわらかい布で乾拭きしてください。
- ・ご使用後は、日陰の通気性の良い場所で乾かしてください。濡れたまま放置されますと、塗装はがれ、カビの原因となります。
- ・車輪にほこりが付着すると、きしむ事があります。その際は、ミシン油を少量注油してください。むやみに注油されますとほこりが付きやすくなり、汚れますのでご注意ください。
- ・シート(背、座)、クッション(ハンドル、アームレスト、前方グリップ)は消耗品です。汚れたり破損したりした場合はお買い求めの上、交換してください。

## ⚠ 注意

- ※ ご使用後は必ず乾かしてください。濡れたまま放置されますと、塗装はがれ、カビの原因となります。
- ※ お手入れをされていても、カビが発生する場合があります。
- ※ 塩素系・酸性・アルカリ性洗剤、シンナー・ベンジン等は絶対に使用しないでください。また、タワシやみがき粉、研磨剤等は使用しないでください。座シートやヘッドレスト、本体が劣化し、破損、けがの原因となります。
- ※ 直射日光に当てないでください。樹脂部品が劣化し、破損、けがの原因となります。また、退色するおそれがあります。
- ※ 熱湯をかけないでください。EVA、樹脂部品等が劣化し、破損、けがの原因となります。
- ※ アイロン、乾燥機の使用はおやめください。
- ※ 60度以上の熱湯をかけないでください。EVA、樹脂部品等が変形、劣化し、破損、けがの原因となります。

# ⚠ 安全上の注意事項

## 使用上のご注意

## 安全のため必ずお守りください

- 本製品は全介助が必要な方を対象にした商品です。使用する際は必ず介助者が付き添い、介助者が操作してください。
- 本製品は、室内専用です。屋外では使用しないでください。
- 本製品は1人用です。2人以上で使用しないでください。
- 本製品を浴槽に沈めての使用(中間浴)はしないでください。
- 温泉水や硫黄系の入浴剤をかけての使用はしないでください。塗装がはがれたり、樹脂の劣化や金属部の腐食が発生し、破損、けがををするおそれがあります。
- 『楽チル』『楽チルSAL』は、10cmを超える段差では使用しないでください。
- 『楽チル4輪自在SAL』は、段差のあるところでは使用しないでください。
- 故障の原因となりますので、次のところに放置しないでください。  
・戸外 ・雨に濡れるような場所 ・直射日光のあたる場所 ・冷暖房器の冷気や熱気が直接当たる場所  
・潮風のあたる場所 ・ストーブなど火気の近く ・高温多湿、低温な場所 ・風通しの悪い場所
- 本製品を本来の目的以外で使用されたり、お客様ご自身での改造や分解が原因で起きた破損・事故に関しましては、保証対象外となりますのでお止めください。
- 人以外の運搬に使用したり、踏み台の代わりとして座面の上に立つなど、『シャワー車椅子』以外の用途で使用しないでください。けがや故障の原因となります。
- Pタイル、フローリングなど、硬質な滑りやすい床面で使用する場合は、乗り降りの際に特に注意してください。
- 移乗、停車、入浴をする際は、必ず前輪と後輪をロックしてください。不意に本体が動き、転倒、けがををするおそれがあります。
- 石鹸やシャンプーを使用した床面や濡れている床面では、車輪を固定しても本体が動く場合があります。
- 石鹸やシャンプーを使用した際は、必ず洗い流してからお乗りください。滑って転倒、けがををするおそれがあります。
- 本体を持ち上げる際に、ハンドル、アームレスト、前方グリップ、フットレストパイプ、ヘッドレスト、脚ベルトなどを持たないでください。
- ハンドル、ヘッドレスト、チルトレバー、アームレスト、前方グリップ、フットプレートなどに重いものを引っ掛けしないでください。破損、転倒するおそれがあります。
- 背シートを取り外して使用しないでください。転倒、けがををするおそれがあります。
- 乗り降りされる際は、次のことに注意してください。破損、転倒、けがををするおそれがあります。  
・必ず全ての車輪をロックし、シートを横位置をたしかめてお座りください。  
・座面の前縁部に荷重を掛けたり、座らないでください。転倒してけがををするおそれがあります。  
・座面の角度を完全に戻してください。  
・アームレストや前方グリップ、座面の片側だけに手をついたり、アームレストや前方グリップを手すり代わりにして、横方向に力をかけないでください。  
・『SALタイプ』は肘掛けを垂直に押すように使用してください。  
・肘掛けを内側や外側にねじると不意に肘掛けが回転し、転倒、けがををするおそれがあります。  
・かならずフットプレートをはね上げてください。フットプレートの上ののって乗り降りしないでください。  
・平坦な場所で行ってください。傾斜のある場所では乗り降りしないでください。  
・勢いよく座らないでください。破損、転倒、けがををするおそれがあります。  
・介助者が使用者をしっかり支えてください。
- 傾斜のある場所では駐車しないでください。ロックをかけても動く場合があります。
- 車椅子に乗った状態で身体を横方向に大きく傾けるなど、片側のみに体重を掛けしないでください。また、走行中に身体を乗り出さないでください。転倒するおそれがあります。
- フットレストパイプは必ず取り付け使用し、走行中はフットプレートに足を必ず乗せてください。けがををするおそれがあります。
- アームレストや前方グリップ、背もたれをななめや他方向から押さないでください。転倒、けがををするおそれがあります。
- 片側だけに無理な荷重をかけないでください。破損、転倒、けがををするおそれがあります。
- 脊椎損傷など症状で座位が保てない、左右片方に体が傾く方は、本体が横に倒れるおそれがあります。必ず介助者が付き添ってください。
- アームレストを使用する際は、必ず肘ロックをしてください。ロックがされていないと不意にアームレストが外れ、危険です。
- アームレストをはね上げたり下ろす際に、腕や手、指などをはさまないように注意してください。
- アームレストをはね上げたり、前方グリップを開いたまま走行しないでください。使用者が転落、けがををするおそれがあります。
- 前方グリップを水平にしたまま立ち上がらないでください。前方グリップが当り、転倒、けがををするおそれがあります。
- 乗車中に前方グリップを水平にしたままアームレストをはね上げ、降ろす操作をしないでください。前方グリップが利用者に当たります。
- 座シートは、交換時以外は取り外さないでください。シート裏面が破損するおそれがあります。
- 座シートを取り付けずに座受けに直接座らないでください。
- 座シートの前縁部やアームレスト、前方グリップの上に腰をかけないでください。破損や転倒してけがををするおそれがあります。
- 車輪を固定したまま押さないでください。破損、故障するおそれがあります。
- 使用者がハンドルやアームレスト、前方グリップを支えにしての移動や、立ち上がりはしないでください。転倒、けがををするおそれがあります。
- 車椅子に乗った状態で前かがみになるなど、車椅子前方のみに体重をかけないでください。後輪が浮き上がり、車椅子ごと前に転倒するおそれがあります。特に前輪が後ろ向きの場合は注意してください。
- 座面やフットプレートの高さ調整後は、必ずノブナットをしっかり締めてください。
- 座面高さ調節ネジは、4本とも同じ位置で締め、座面高さが同じになるようにしてください。
- チルト操作はかならず介助者が操作してください。
- チルトさせた状態で前輪を浮かせたり、スロープを走行しないでください。転倒、けがををするおそれがあります。
- チルトレバーを握りながら走行しないでください。また、走行中にチルト操作をしないでください。
- チルト操作時は、必ず前輪と後輪をロックし、本体が動かない事を確認してから操作してください。ロックがされていないと不意に本体が動き、バランスを崩して転倒、けがををするおそれがあります。
- チルト操作時は、使用者の状態に注意してください。
- チルト操作時は、ハンドルから手を離さずにゆっくり操作してください。特に座面を起こす際は、不意に座面が傾き、バランスを崩して転倒するおそれや、ハンドルなどで介助者の顔などを打ち、けがををするおそれがあります。
- チルトしたり戻す際は、必ずチルトレバーを握って操作してください。無理にチルトしたり戻すと、破損、故障するおそれがあります。また、ゆっくり動かしてください。急な操作を行うと、ガスシリンダーの破損や、転倒、転落、けがををするおそれがあります。
- チルト操作時は、周囲に障害物がないか確認してください。チルトすると全長が変わり、壁や家具などを傷つけるおそれがあります。
- ガスシリンダーのロッドに注油しないでください。油漏れの原因となります。
- ガスシリンダーに多量の油漏れが発生した場合はすぐに使用を中止し、お買い求めの販売店に点検、修理をご依頼ください。
- ヘッドレストを持ち上げるなどの無理な力を加えたり、ヘッドレストを持って車椅子の移動やチルト操作するなどしないでください。破損、故障するおそれがあります。
- ボルトやねじがゆるんだまま使用しないでください。本体が壊れてけがををするおそれがあります。ボルトやねじが締まらない場合は使用を中止し、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 安心、安全にお使いいただくため、使用前や定期的な点検を実施してください。車椅子に異常がある場合は使用を中止し、お買い求めの販売店にご連絡ください。

## 商品廃棄方法

各市区町村条例で定められた分別に従って廃棄してください。

# MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

## ウチワ株式会社 サービス係

本社／大阪営業所 〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町2-8-29 TEL (06) 6482-0230 FAX (06) 6401-6372  
関東営業所 〒271-0087 千葉県松戸市三矢小台4-12-3 TEL (047) 362-0311 FAX (047) 362-0312  
福岡営業所 〒819-1107 福岡県糸島市波多江駅北4-6-5 TEL (092) 323-4331 FAX (092) 323-4332

---

兵庫工場 〒673-1334 兵庫県加東市吉井732-1

検査印

●常に皆様のご要望に応え、改善して参りますので、デザイン・色柄・仕様は予告無く変更する場合がございます。予めご了承ください。